

2025年度 郁文館高等学校 東大・国立選抜クラス入試「数学」出題意図

問題1 全体

基本計算と数学的思考力と問う問題。(4)(5)は数学的な思考を要するが、全体としては解き切ってほしいレベルの問題。

問題2 全体

日常のある場面を設定した問題。問題分析力と状況に合わせた対応を求めている。また、実際のデータを用いているので、問題を通じて環境配慮にも意識してほしいと考えている。

(個別問題)

- (1) 基本計算力を問う。
- (2) 問題設定が変化している。ペットボトル飲料を何本購入するのかを含め状況判断力を問う。

問題3 全体

よくある総当たり問題であるが、対戦成績から確率を正しく導けるかを問う。勝利チーム、敗者チームの直接対決の確率をどのように考えていくのかも要求した問題。

問題4 全体

関数の問題。問題文に応じて考えるものが様々であるが、その一つ一つは至って標準。(1)～(4)までに状況が少しづつ変化することに正しく対応できるかを問う。

問題5 全体

図形問題。与えられた図に書き加えながら解き進めていくものであり、要求されたものを正しく落とし込めるかがポイント。また、導き出した答えが次の問い合わせのヒントになっていることから図と数字との連鎖を読み取れる力を問う。

問題6 全体

空間図形問題。立体から平面を切り取りながら求値していく力を問う。空間把握能力や場面を切り取る力があれば十分対応できる問題である。